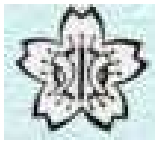


八幡小学校だより



児童数 105名

[校長 井上利博]

ぬくもり

明けましておめでとうございませう。

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。さて、18日間の長い冬休みは子どもたちにとっていかがだったでしょうか？年末の大掃除、お正月の親戚の集まり等で、家族の一員としての役割は果たせたでしょうか。また、お正月には特に子どもたちに引き継いでほしい日本の良き伝統・文化がたくさん残っています。どうか、そういう視点でこの冬休みを振り返ってほしいと思います。

いよいよ、平成29年がスタートしました。学校ではそれぞれの学年のまとめの時期にもなってきます。本年も、全職員で力を合わせて頑張っていきます。

【子どもたちへ】 新年に当たって八幡小のみんなに願うことは、「自分や友達のいろいろな良さに気づき、認める。チャレンジ精神でいろいろなことに挑戦し、自分を伸ばしていく。」ということです。今年もいっしょに頑張りましょう。

遊具が少しきれいになりました

4月に赴任して思ったことは、子どもたちが笑顔いっぱい運動場で遊んでほしいということでした。そして、目についたのが、運動場の暗さでした。それは、主にサッカーゴールや遊具等の老朽化によるものでした。そこで、以下のような計画を立てました。

◎運動場の遊具等を本年度中にきれいにする。しかし、材料代ペンキ代等の経費はできるだけおさえる。

まず、新しい方のサッカーゴールの色を塗り、腐食していくつもの穴がほげていたサッカーゴールや朝礼台を廃棄処分しました。次に、遊具や鉄棒、放送ボックス等をペンキで少しずつ塗っていきました。冬休み前には当初予定していた作業が終わりました。右の写真のように、遊具を使って遊んだり、運動場で走り回ったりする子どもたちが増えています。さらに、多くの子どもたちが遊んでくれることを願っています。



いじめって一体、何？ 法律で見てみると

少し前のこととなりますが、昨年11月28日に、5年生を対象として法教育授業を実施しました。弁護士（元裁判官）の春田久美子先生においでいただき「知っていますか？「いじめ」のホントウの問題」というテーマで授業をしていただきました。「〇〇ごっこ」「ふざけていた（じゃれていた）だけ」「冗談のつもりだった」「いじっていただけ」はよく聞く言葉です。こう言うといじめにはとられないように思われがちですが、こういうこともれっきとした“いじめ”であり、言い訳としては通らないとのことでした。また、「いじめは犯罪である」とも言われました。そして、いじめの加害者には、刑事責任、民事責任が問われ、子どもだからといって大目に見ない → 12才～14才では罪に問われるそうです。場合によっては10才で責任を問われた例もあるそうです。（つまり、小学生でも責任を問われるということです。）

最後に、「人間には、人の気持ちを想像することができる力を持っている。いじめを克服するには、まず困っている友だちの気持ちを想像することだ。」と締めくくられました。



【弁護士バッチの説明をされている様子】



- 1日(日) 元日(平成29年) 9日(月) 成人の日
- 10日(火) 新年の学校スタート 全校朝会
- 12日(木) 防災訓練③(地震) 縦割り掃除開始 集団下校
- 13日(金) 読み聞かせ 委員会活動⑥
- 16日(月) PTA 役員会・理事会・成人教育委員会
- 17日(火) クラブ活動⑤⑥
- 18日(水) 4年生岡山小との交流
- 19日(木) 集団下校
- 20日(金) 卒業証書用手すき和紙づくり(6年生)
- 23日(月) 学習室と岡山小・西中との交流
- 24日(火) 代表委員会⑥
- 25日(水) 5年生の学習参観・懇談会⑤⑥
- 26日(木) 集団下校
- 27日(金) 来入児保護者説明会
- 31日(火) 委員会活動⑥

